

2017年12月25日

日本共産党岡田じゅん子事務所
日本共産党清水登志子事務所
日本共産党近澤美樹事務所
【連絡先】 日野市神明 4-22-6
電話 042-589-7040

日野駅の利用者の安全確保のため

日野駅西口改札の早期開設と安全柵設置等ホーム改善を求める要請書

J R 東日本の日野駅、豊田駅は、日野市民の通勤・通学、生活の要です。一日当たり 13 万 2 千人を超える一日あたりの乗降客数は日野市北部の人口を大きく超えるもので、豊田駅は、旭が丘の「光の家」があるなど視覚障害者の利用が多いことも特徴です。

日野駅については、朝夕のラッシュ時を初めとする混雑時間帯での立川方面寄りの階段付近の危険は、日々利用者の実感しているところです。ホームからの転落や車両接触などの事故は、利用者の注意のみに任せて回避されるものではなく、J R 東日本や日野市の安全確保に対する最大限の努力が求められることは、言うまでもありません。私たちは、危険回避の対策として、ホームの拡幅又はホームの増設、安全柵の設置とともに、高尾寄りホームに西口改札を設置し乗降客を分散することを求めてきました。これは、神明、大坂上、東豊田方面からの利用者の利便性からも強く要望してきたことです。

この問題で、日野市と J R 東日本株式会社の間での協議において、本年 1 月、日野駅周辺整備計画に関する基本調査を実施することで合意し、今後、西口改札の開設を含む複数の計画案が検討されると伺いました。私たち日野市民は、これを心から歓迎すると共に、以下の要望を活かしていただけますよう要請いたします。

記

1. 日野駅の西口改札を早期に開設すること。

西口改札の開設は、改札口が 1 か所しかないために、立川方面に人が集中していることに対する喫緊の安全対策であり、鉄道事業者である J R 東日本がとりくむべき重要課題です。

- (1) 日野市も要望している西口改札開設へむけての調査、設計、計画案の策定等にたいして必要十分な協力、支援を行ってください。
- (2) J R 東日本は「地元要望による J R 駅の改良費は地元自治体が全額負担」というのが基本的立場と聞いていますが、利用客の安全確保という社会的責任を踏まえ、J R として必要な費用負担を行うべきだと考えます。ご検討ください。

2. ホームからの転落防止策としてホームドアを設置すること。

日野駅に、狭いホームに対応する新型ホームドアの設置を緊急策として検討するとともに、ホームの拡幅、又はホームの増設（上り用と下り用）などの抜本的な改修工事に踏み出すことを要望します。

以上

J R 東日本株式会社
八王子支社 様

2017年12月25日

日本共産党清水登志子事務所

【連絡先】 日野市多摩平4-1-1
電話 042-582-1042

豊田駅の安全柵の早期設置を求める要請書

J R 東日本の豊田駅は、一日あたり約 34,000 人（2016 年度）の乗降客があり、視覚障害者「光の家」の入所者・通所者が利用されています。

近年、視覚障害者のホームからの転落事故が続いていることや、豊田駅ホームが擁壁や建物の陰になって暗いことなどから、視覚障害者、高齢者などから、安全柵の設置をの声が上がっています。

ぜひ、早急な安全柵の設置をお願いいたします。